

本郷西小学校の開校式を開催



▲天満市長から授与された校旗を披露する徳重宏美校長(中央)

市は本郷西小学校を開校し、先月6日に開校式を開催しました。全児童210人が新しい学び舎とともに新たな一歩を踏み出しました。

天満祥典市長から真新しい校旗を受け取った徳重宏美校長は、「児童の安全を第一に考え、教育活動を行なっていく」と力強く述べました。

児童を代表して6年生の丹羽拓真さんが「新しい仲間との学校生活が待ち遠しいです」と挨拶し、全校児童が作詞・作曲を担当した西原一満さんの指揮で校歌を初披露しました。

本郷西小学校は、旧船木・北方・南方小学校を統合して開校。旧南方小学校の校舎を改修し、増築した新校舎には放課後児童クラブも設置しています。市は、今後も安全・快適な環境で子どもたちが教育を受けることができるように取り組みを進めていきます。

☎教育振興課

☎0848・67・6152

安芸高田市・北広島町と広域観光に関する「三矢の訓」協定を締結



▲毛利元就役の湯崎知事から矢を受けられる小早川隆景役の天満祥典市長

三原城を築城した小早川隆景の父、毛利元就が3人の息子に結末の大切さを諭したとされる「三矢の訓」にちなみ、3兄弟にゆかりのある三原市と安芸高田市、北広島町は3月29日、広域観光に関する協定を締結しました。

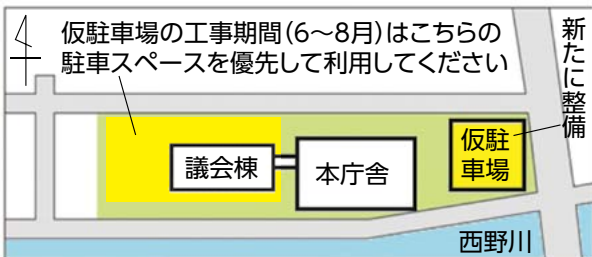
三矢の訓は、毛利元就が1本では簡単に折れる矢も、3本束ねれば折れることが難しいことになぞらえ、3人の息子に結末の大切さを説いたとされる逸話です。

新庁舎建設通信① 本庁舎敷地で仮駐車場の整備工事が始まります

市役所新庁舎の建設に向け、今年10月から議会棟の解体を始めます。

解体工事に伴い、敷地内の西側の駐車スペースが使用できなくなります。そのため、事前準備として6月から8月頃までの期間で、本庁舎の正面玄関前の緑地を仮駐車場として整備します。

工事期間中は正面玄関前に駐車できる台数が少なくなりますので、敷地内の西側(議会棟付近)の駐車スペースを使用してください。



☎庁舎建設担当室 ☎0848・67・6022

県庁で行われた締結式には、立会人の湯崎英彦・広島県知事が毛利元就役となり、三原市・天満祥典市長が小早川隆景、安芸高田市・浜田一義市長が毛利元、北広島町・箕野博司町長が吉川元春の毛利3兄弟に扮して出席。関係者も甲ちゆう姿となり、会場はさながら戦国時代の雰囲気になりました。

知事と2市1町の首長は巻物風の協定書に署名。湯崎知事が「三矢の訓のごとく、関わりの有る者一丸となり、広域観光の推進にまい進されい」と述べ、3人に矢を1本ずつ授けました。

協定に基づき、各市町は毛利家をテーマに連携して観光振興に取り組みます。共同でキャンペーンやPR活動を行うほか、ゆかりの地を巡るガイド



▲協定書に署名する湯崎知事と3市町の首長

☎築城450年事業推進担当室
☎0848・61・0450

ブックの制作や観光ガイドの交流研修、お土産や関連商品の開発、史跡などを巡るツアーの企画などを行います。

天満市長は「毛利3兄弟のように固く結束して観光振興に取り組み、瀬戸内三原 築城450年事業の成功にもつなげたい」と話しました。